

安藤たかおは練馬区の安全・安心を推進する!!

1 コロナ対策の更なる推進

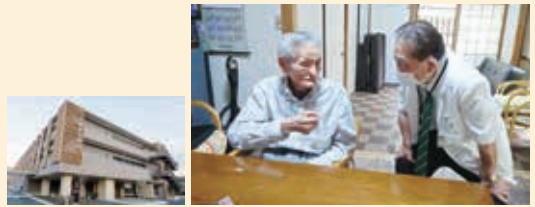
日本のワクチン接種のモデルとなった「練馬区モデル」の更なる進化をはじめ、練馬区長・練馬区医師会と緊密に連携しコロナで厳しい生活を強いられている方への支援の充実、中小企業への経済支援の拡充を強力に進めて参ります。



伊藤練馬区医師会長・安藤たかお・前川練馬区長

2 医療・介護提供体制の拡充

不足している練馬区内の病床を充実させるべく、新病院の誘致や病床の増加などを進めていきます。



3 子育て支援 高齢者施策の充実

重度障害者グループホームや福祉園の整備、在宅療養ネットワークの強化など、赤ちゃんからお年寄り、障害を持つ方が住み慣れた街でずっと幸せに暮らすことができる「地域共生社会」づくりを進めて参ります。



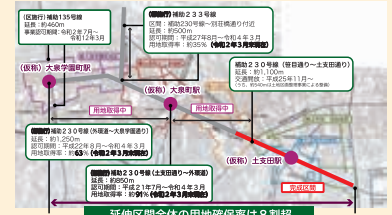
4 区内経済の活性化

都市農業の振興・地域で頑張る商店・商店街の応援・産業見本市、地域おこしイベント・地区祭など、区内経済を活性化する取り組みを進めて参ります。



5 大江戸線延伸の早期実現

都政・区政との強力な連携のもと、練馬区の長年の懸案である都営大江戸線延伸の早期実現を目指します。



6 西武新宿線、池袋線の立体化等 交通対策の推進

地域公共交通を活性化して経済対策につなげるべく、西武新宿線・池袋線の立体化等、交通対策を推進します。



前川区長と自民党練馬都議・区議・前区議団

これまでの衆議院議員活動

委員会での19回質疑を経験

これまで厚労委員会13回、予算委員会4回、経済産業委員会1回、総務委員会1回の計19回、医療・介護を中心に質問しました。



○安藤高夫
高齢者の保健、介護予防を推進の上で特に注目されているのがフレイル対策。国の考えている今後の方針はいかがか。
○根本匠厚生労働大臣(当時)
私も、西東京市のフレイルチェックの取組に参加しました。このような取組を踏まえて、私としては、地域に根差した介護予防の事業と保健師等の医療専門職を活用した保健事業を地域の実情に応じて一体的に進めていきたい。

国・都へのコロナ対策要望活動

病院が適切な医療を提供できるように、医師偏在、病院・医師の働き方改革、コロナ対策の支援等、加藤勝信内閣官房長官や田村憲久厚生労働大臣、東京都等へ積極的に要望しています。



練馬区内の各駅前にて街頭演説



【プロフィール】

- 1959(昭和34)年 4月1日生まれ O型
- 1984(昭和59)年 日本大学医学部卒業
- 1984(昭和59)年 日本大学付属板橋病院第三内科(消化器内科)入局
- 1989(平成元)年 医療法人社団永生会 理事長 就任
- 2017(平成29)年 第48回衆議院議員選挙に初当選

趣味：読書 ボウリング 地域ボランティアとしてのバンド活動
好きな食べ物：お煎餅 カレーうどん 白米

主な役職

- 衆議院厚生労働委員会 委員
- 党・厚生労働部会 副部長
- 党・外国人観光客に対する医療プロジェクトチーム 事務局長
- 党・日本well-being計画推進特命委員会 事務局次長
- 党・新型コロナウイルス関連肺炎対策本部
：再流行コンティンジェンシープランPT 事務局次長
- 新型コロナウイルス対策医療系議員団 事務局長
- 熱中症対策推進議員連盟 事務局長代行
- 児童の養護と未来を考える議員連盟 事務局次長ほか

ホームページ
<http://www.andotakao.jp/>

